

2023. 8 月

女性チャレンジ応援拠点だより



コラム

「チャンスは“異なるもの味なもの”」

子どもだけでなく大人もちょっと夏休みムードの8月、暦の上では8日は立秋です。とはいえ暑さはまだまだ続きますから、休める時に休んで、しっかり英気を養っておきたいものです。9月になれば世の中全体、年末まで一気に疾走します。

さて、『A1 実用元年、際立つ〈あなたならではの〉の想い、チャレンジ』の8月は、チャンスについて考えてみましょう。題して、「チャンスは“異なるもの味なもの”」です。『チャンスは心構えできている人だけ最良する』（パスツール）という、なかなか耳のいたい言葉がありますので、ここから始めましょう。

心構えとは「物事に対処する心の準備または覚悟」です。そのような心を持てるようになるのは、日頃から小さな努力を積み重ねているからではないでしょうか。仕事でも人間関係でも、葛藤を抱えつつも、よりよくしようとする姿勢と実践の先に「心構え」ができる。

一言にチャンスといっても色々なカタチがありますので、今回は「自分以外の他者からもたらされる好機」に限定しましょう。チャレンジしたものの孤軍奮闘が続いている時に、思いもよらない好機が向こうからやってくる、そんなケースです。

このような場合、注目したいのはチャンスを〈授ける人〉です。心構えができている人をちゃんと見てとり、可能性を見だし、とはいっても成果が確実とは限らない。それでも少なからず時間と労力を使って相手に働きかけをする。この一連の流れがなければ、チャンスそのものが生み出されません。

努力を重ねる人や頑張っている人を発掘する意欲の高い、そういう人の具体的な動き・働きかけがあっての、チャンスという賜物です。

また、チャンスを授かる人と授ける人の間に第三者が介在していることもあります。誰かいい人がいないかと探している人に、自分の得にはならなくても、心構えできている人を知る人が推薦や情報提供をして、間接的な役割を果たすのです。厚意的に〈暗躍〉できる人です。

直接的・間接的に誰かにチャンスを授ける人が必ず社会に一定割合います。あなたが心構えできていれば、遅かれ早かれ、チャンスがめぐってきます。そのめぐってきたタイミングが遅すぎて、あなたに準備も覚悟もできなくなっている、あるいは、自分のこと以外の事情が許さないのに、軽々しく受けるのは禁物です。

相手の期待に応えるには無理があると感じつつ、目先の利益にとらわれると、チャンスがアダになり、信用を無くします。イレギュラーな時ほど真価が問われるものですから、心境を正直に伝えるなどして丁重に辞退することで、評判・評価を決定づけず、次のチャンスに望みをつなげられるでしょう。心構えをしっかり持続できるよう努めていけばチャンスはまためぐってきます。

といったところで「チャンスは“異なるもの味なもの”」を終えますが、チャンスが織りなす展開はドラマティックです。誰かに語りたくなるほど、素敵な物語が生まれます。「女性チャレンジ応援拠点」は、みなさんのチャレンジにそんな素敵な物語がうまれるチャンスがめぐるよう後押しに努めています。ご利用をスタッフ一同お待ちしております。

女性チャレンジ応援拠点

場所：大阪市天王寺区上汐 5-6-25 クレオ大阪中央 4 階
電話&ファックス：06-7659-9640
メール：women-kyoten@danjo.osaka.jp
運営：大阪市立男女共同参画センター中央館
(電話 06-6770-7200 FAX 06-6770-7705)

※開室日

※日・月曜日、祝日、祝休日の翌日は休室

火	水	木	金	土
10:30 ? 12:30	18:00 ? 20:00	13:00 ? 15:00	10:30 ? 12:30	13:00 ? 15:00

※開室時間内は自由に出入りいただけます。
お気軽にお立ち寄りください。

